

輝度校正用標準光源 RS-12Dシリーズ



RS-12Dシリーズは、分光放射輝度または輝度の白色光標準として使用できるNISTトレーサブル光源です。

ベースユニットは未校正光源として提供され、校正オプションとして、最大輝度でのISO 17025校正、ユーザー指定のフットランバート値での校正、またはオプションのフィルター/アパーチャーアセンブリーを挿入することでNVISディスプレイ測定システムに組み込むことができます（モデルRS-12DN NVISを参照）。

ご指定のオプションに基づき、指定されたユニットには完全な校正と適切な校正証明書が付属します。

高精度校正ソリューション 堅牢・信頼・トレーサビリティ

特長

- 分光放射輝度と輝度の標準規格
- 相関色温度: 2856 K $\pm$ 25 K
- 拡散出口径: 3インチ、均一性: $\pm$ 3%
- NISTトレーサブル
- フットランバート校正(オプション)
- ANVIS出力(10cおよび10ARオプション)

アプリケーション

- センサーの試験と校正
- 分光放射計、放射計、光度計の校正
- 検出器の応答性の校正
- 反射率と透過率の測定

優れた技術力と機能的能力に加え、Gamma Scientific は NVLAP による ISO/IEC 17025 認定も受けています
(NVLAP ラボ コード 200823-0)

仕様	
データ間隔における校正波長範囲	380~1100 nm @ 5 nm
拡散板の公称放射輝度	$2.5 \times 10^{-8} \text{ W/cm}^2 \cdot \text{nm} \cdot \text{sr}$ @ 380 nm $3.0 \times 10^{-6} \text{ W/cm}^2 \cdot \text{nm} \cdot \text{sr}$ @ 550 nm $9.5 \times 10^{-6} \text{ W/cm}^2 \cdot \text{nm} \cdot \text{sr}$ @ 800 nm $1.2 \times 10^{-5} \text{ W/cm}^2 \cdot \text{nm} \cdot \text{sr}$ @ 1100 nm
拡散板の公称輝度	2398 cd/m^2 $700 \text{ fl (n}^{-1} \cdot \text{cd/ft}^2)$
相関色温度(CCT)	$2856 \pm 25\text{K}$
拡散板の均一性	65 mmを超えると $\pm 3\%$
NIST放射照度出力不確かさ規格	$\pm 2.5\%$
サイズ	長さ197 mm x 幅216 mm x 高さ203 mm 2.8 kg
レギュレータタイプ	定電流
出力電流	最大4A
電流精度(長期)	0.5%以下
温度範囲	$15^{\circ}\text{C} \sim 35^{\circ}\text{C}$

NVISディスプレイテスト(ANVIS Radiance)が必要な場合は、RS-12DN NVISモデルをご参照ください。カスタムキャリブレーションオプションもご利用いただけます。

仕様は予告なく変更される場合があります。

